オーディオ実験室収載

OTTAVA.TV を楽しむ(11)
—OTTAVA TV の有料配信受信(6)—

１．始めに

前報(10)に引き続き有料配信の視聴を行います。

２．OTTAVA TV の有料配信視聴方法

今回の視聴対象は、プッチーニのラ・ボエームです。OTTAVATV のサイトの情報は以下のとおりです。

視聴可能期間：2019 年 12 月 23 日(月)03：00~12 月 26 日(木)03：00

キャスト

作曲　プッチーニ

指揮者　マルコ・アルミリアート

管弦楽　ウィーン国立歌劇場管弦楽団

演出　フランコ・ゼフィレッリ

衣装　マーセル・エスコフィエ

ロドルフォ　セミール・ピルギュ

ミミ　アニータ・ハルティヒ

マルチェッロ　マルコ・カリア

ムゼッタ　マリアム・バッティステッリ

ショナール　ザミュエル・ハッセルホルン

コッリーネ　ライアン・スピード・グリーン

ブノワ　マルクス・ペルズ

アルチンドロ　マルクス・ペルズ

「舞台は 1830 年頃のパリ。詩人のロドルフォと画家のマルチェッロに音楽家ショナ

ール、哲学者コッリーネは、成功を夢見て、パリの屋根裏部屋で暮らしている。芸術家の彼らは、お金はなくとも夢と希望や友情に溢れた日々を過ごしている。クリスマス・イヴの夜、ロドルフォは、隣の部屋に住むお針子ミミが火を分けてほしいとやってきたことをきっかけに恋に落ちる。
恋人になった二人がロドルフォの仲間たちと共にカフェ・モミュスで食事を楽しんでいると、老紳士アルチンドロと共に、マルチェッロの元の恋人、ムゼッタが現れる。お互いを忘れられない二人はよりを戻し、カフェの支払いをアルチンドロに押しつけて出て行ってしまうのであった。それから２ヶ月が経ち、幸せだったロドルフォとミミには厳しい運命が待ち受けていた。ミミは病に侵されているが、貧しい生活のためまともな治療を受けさせることができずにロドルフォは悩んでいた。そのことが二人にすれ違いを生んでいたある日、ロドルフォとの仲についてマルチェッロに相談しようとミミが町外れの酒場で待っていると、そこにロドルフォがやってきて、ミミのために自分が身を引き、少しでも長く生きてほしいと思っていることをマルチェッロに語っているところを耳にしてしまう。せき込む声でミミがいることを察したロドルフォが、ミミとふたりきりになると、ロドルフォの想いを察したミミは別れを告げる。そしてロドルフォも彼女をいたわりつつ別れの言葉をかわす。ふたりの歌に並行して、酒場でムゼッタとマルチェッロのカップルが口論になる。マルチェッロは奔放なムゼッタに悩んでおり、ついに我慢の限界に達し、二人は激しい口論の末別れてしまうのだった。
それからしばらく経って、思い出の多い屋根裏部屋で別れた恋人のことを懐かしむロドルフォとマルチェッロ達の元に、ムゼッタが飛び込んでくる。ミミはロドルフォと別れた後、しばらくは子爵の愛人となっていたが、最期は愛する人の腕の中で死にたいと近くまで来ていた。ロドルフォとミミを二人きりにして、他の４人は自分の古い外套を質に入れてお金を作ったり、ミミが欲しがっていたマフをそれぞれがミミのためにできる精一杯のことをしてあげようと部屋を出る。二人は初めて出会った日のことを語りあい、やがて二人が出会ったその場所でミミは静かに息を引き取るのであった。」
以下に、開演中の再生画面をいくつか切り取って示します。

３．OTTAVA TV の有料配信視聴結果

今回は、届いたばかりのアナログアキュライザーAACU-1000 を使用して視聴してみました。AACU-1000 は Brooklyn DAC+のアナログ出力端子に装着し、USB アキュライザーUACU-700 と併用します。

PC→UACU-700→Brooklyn DAC+→AACU-1000→P&G フェーダー
→300B シングルアンプ

SOUND の設定は 352.8KHz32bit にし、Brooklyn DAC+のクロックは INT(内蔵)にしています。また、今回の視聴では、PC と Brooklyn DAC+に Quantum Damping を使用しました。

ともかく、アナログアキュライザーAACU-1000 の威力はすさまじく、ステージの迫力がそのままに伝わってきます。テナーの豊かな声量のダイナミックな歌唱、ソプラノの伸びのある切々とした歌唱が酔わせてくれます。また、これまで少し物足りなかったオーケストラの音が緻密で細部の表現まで浮かび上がるようになりました。

４．まとめ

OTTAVA TV の有料配信視聴が、継続して安定的に視聴可能でした。また、OTTAVA TV の視聴におけるアナログアキュライザーAACU-1000 の効果が確認できました。

以上